



あいすることに、ちゅういをはらおう！



フォコラーレ
focolare.org/japan

わたしのでしたというりゆうで このちいさいもののひとりにつめたいみずいっぱいいでも のませてくれるひとはかならず そのむくいをうける

(マタイ 10. 42)



たくさんのひとたちがイエスさまのおはなしをききたがっています。イエスさまがえらんだ 12 にんのでしたちは、いつもイエスさまといっしょでしたが、イエスさまはこのたくさんのひとたちにもおはなしをしたいとおもいました。

イエスさまはでしたちに、みんなをあいするほうほうをおしえ、まちやむらで、でしたちをむかえてくれるひとたちに、このほうほうをおしえなさいといいました。

まずしいひとに、おみずを、コップいっぱいさしあげることなどです。あいすると、かみさまからのごほうびがあります。イエスさまのあいはやさしく、まわりのひとをよくみています。わたしたちがこのようにあいすると、イエスさまはよろこばれます。



インドのアジャラとおともだちは、まずしいひとたちをたすけるために、おかねをあつめようとけいかくします。そして、ネックレスをつくってうることにしました。

アジャラはもっているビーズを、ぜんぶはこにいれて、もつていき、おともだちはみんなよろこびました。アジャラも、イエスさまにおくりものができてとてもうれしかったのですが、ビーズがぜんぶなくなってしまってちょっとざんねんでした。

ジェン4とは、キアラ・ルーピックが創立したフォコラーレの子どもたちです。
© PAFOM, フォコラーレ www.focolare.org. イラストと文-ジェン4センター監修

しばらくして、アジャラのおたんじょうびに、おともだちがプレゼントをくれました。はこのなかには、おはなのかたちをしたビーズがたくさんはいっていました！イエスさまも、アジャラにとてもやさしくしてくれました。